

# 令和5年度上期「ひょうご子ども・若者応援団」一般助成事業成果報告



事業期間 令和5年4月～令和5年9月

写真掲載については許可を頂いた団体のみ掲載しております

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
1	NPO 法人 環境ユースイングてんま (加古郡)	<p>①虫むしクラブ</p> <p>②5月から9月まで連続事業、奇数月は、青年ボランティアによる指導で、昆虫採集やその生態を学ぶ。偶数月は、自然と一体感を感じるネイチャーゲームをする。</p> <p>③自然を相手にすることは、思い通りにならないし、全体をみなければならぬ事は子供たちの今後の成長に大きく関わってくるのではないかと思う。</p>
2	NPO 法人 北播磨生活応援団 (加東市)	<p>①ドローン親子体験</p> <p>②コロナ過の中、親子あそびが施設等で出来なくなっている現状を踏まえ、自然の中で、子ども達・その保護者を対象にドローン親子体験&amp;森あそびを体験しながら、自然の豊かさを大切にする気持ちを育みながら、親子の絆を育む事を目的とする。</p> <p>③猛暑の為、会場を変更したが、コンパクトに作り、参加者の子供達及び保護者の皆様に好評でした。</p> <p>今回、ドローンフィールドにネットを整備したことで、飛行中のドローンが、池に落ちることが少しでもなくなることを期待します。</p>
3	丹波市小学生バレーボール協会 (丹波市)	<p>①丹波竜ちーたんカップバレーボール大会</p> <p>②阪神地域や播磨地域、但馬地域のみならず、京都府北部地域など広い範囲から27チームを招待し、計32チームによるバレーボールの試合を通じて、親睦とバレーボール技術の向上をはかった。</p> <p>③バレーボールの試合を通じ、技術や体力の向上を図るだけでなく、普段は対戦することのないチームの和を広げ継続的に開催していきたい。</p>

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
4	じいちゃんの手づくりおもちゃ (尼崎市)	<p>①じいちゃんの手づくりおもちゃ</p> <p>②13回にわたり、様々なおもちゃを作成</p> <p>③コロナの関係で3～4年ほど活動を控えていました。おもちゃ作りが出来たところの子どもたちは久しぶりと大変喜んでいました。</p>
5	NPO 法人西脇てとて広場 (多可郡多可町)	<p>①生きることにつながる食と農の体験活動</p> <p>②月に一度、メニューを決めて当日買い出しに行き、ボランティア指導者のもと、調理実習を実施する。調理方法や栄養、その他の食物に関する知識を学ぶ。</p> <p>1～2ヶ月に1度、地域の農家で、野菜づくりについて教わり、作業をする。</p> <p>てとて広場でプランターでの、野菜栽培をする。</p> <p>地場産業である織物業関連の団体が行っている綿畑と田んぼで、地域のボランティアや高校生と一緒に作業をする。</p> <p>③定期的に行った調理実習(8回)及び農作業(11回)に、生きづらさを抱えた子どもや若者が参加した。</p> <p>この全ての体験は、彼らが生きている喜びや、感謝の気持ちに繋げることができた。</p>
6	森はな顕彰会 (高砂市)	<p>①「森はな作品」読書感想文コンクール</p> <p>②4市の小学生に応募を呼びかけ、読書感想文コンクールを実施している。</p> <p>第1回から第7回までの入賞作品を掲示した。</p> <p>③森はな氏の代表作品である「じろはったん」を読むことを通して、知的障害のあるじろはったんを取り巻く周囲の温かさや、じろはったんの純粋さ、やさしさに心打たれ、共に生きる社会の大切さを感じ取ることができたようであった。</p>
7	ボーイスカウト伊丹第5団	<p>①森の探検</p> <p>②電車、バスによる移動 子どもクッキング、ネイチャーゲーム、ネイチャークラフト</p> <p>③森の中でのゲームなど親だけでは体験させてあげられないことが経験できました。</p>



	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
8	こども編集部 (神戸市)	<p>①学びのきっかけに会うワークショッププロジェクト ②子ども達の興味をもとにワークショップを企画。 様々な分野を専門にしている若い世代の人達とこども編集部運営スタッフで協議し、子ども達にとって学びの面白さに気づくきっかけになるようなワークショップを開催してもらいました ③ワークショップ全般を通じて、日常生活の中での面白い見方や学校の授業での学びのオモシロさに気付いてもらえたのではないかと思います。</p>
9	芦屋市子ども会連絡協議会 (芦屋市)	<p>①5・5フェスタ ②全館を使って親子で子ども達他が楽しめるコーナーを提供する。スポーツ教室、マジック遊びの広場、楽しみながら学べる防犯、風船アート、ダンス、手作り工作など ③今回助成金をいただけたことで、特に中高生に交通費や必要資材の支援をだせたことはとても有難かった。</p>
10	のびのびキャンプ (揖保郡)	<p>①障害児・者のための野外活動 ②各日程ともにチームに分かれ、買い出しと野外活動、レクリエーションを行いました。(9月9日は1泊2日でキャンプを行いました。) ③野外活動を通して、野外活動スキルや社会のルールが身に付き、協同する経験ができました。 参加者同士で助け合い、協力し合うことで、困ったときに困ったと言える関係づくりの方法や、自分も誰かのためにという社会貢献の意識が向上しました。</p> 
11	芦原地区子ども会連絡協議会 (西宮市)	<p>①「山東自然の家」で自然を学ぼう！ ②野外炊事、アマゴつかみ、自然散策(川遊び等)、キャンプファイヤー どのプログラムも班活動を充実させ積極性を促す。 ③宿泊体験活動に感動を感じ、初めての体験することが多い中で「できた」という達成感を持ち、楽しみながら自己肯定感を高めることができた。</p> 

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
12	佐用子ども将棋教室 (佐用郡佐用町)	①第6回脇坂杯将棋トーナメント ②「脇坂杯将棋大会」年配から幼児まで強い大人を負かそうと真剣な姿はとても頼もしい限りです。 ③子どもの参加者に、1年以内の入門者が自分から進んで参加してくれたことと、遠方からも保護者同伴で参加してくれたこと。子どもの参加者が多いことが、周知された成果です。
13	一般社団法人ガールスカウト兵庫連盟 (神戸市)	①野外技術の実習および研修会 ②高校生年代と成人が、野外訓練体験を行う ③実体験を通して行ったことで、基礎が身についた
14	ガールスカウト兵庫県第6団 (宝塚市)	①ガールスカウト兵庫県第6団 準備舎営・準備キャンプ ②舎営と野営とに分かれ、野外活動を十分する!!自然を満喫する!!大いに楽しみながら、青少年がさまざまな経験ができるように企画 ③初めて利用する場所であった為、低学年には厳しい状況かと心配していましたが、指導者の事前準備や徹底した声かけで、全ての企画プログラムが時間通り実施できていました。野営の高学年・中学生は雨天のテント設営撤営にもめげず、こちらもプログラムを完結することができました。
15	特定非営利活動法人ふぉーらいふ (神戸市)	①THE SATOYAMA～青少年の自然・木工・交流体験～ ②里山内及び工房内で、木工及び里山環境保全に精通した指導者のもと活動を行った。 ③自然体験を通じ、普段見ることのできない自然や生き物に触れ、青少年の五感を刺激することが出来、木工体験では、自己肯定感の向上に繋がった。対話することで、異年齢交流の場を設定し、社会性や協調性を学ぶことが出来た。
17	toiro (神戸市)	①青少年の社会参加と地域課題を繋げ、豊かな社会を目指す。 ②toiro 畑(野菜の栽培・収穫・販売)、地域で育ったサーモンをいただく会、若者食堂(ティーンズ食堂)、キャンプ ③これまでに関わりのなかった新しい職業や親以外の大人の人生を知るなど、選択肢の幅が広がった。また、将来の夢と未来を重ねる機会となった。
18	一般社団法人 イドミィ (神戸市)	①青少年向け地域貢献型宿泊体験事業 ②清掃活動、調理体験、擬似キャンプ、公園遊び ③青少年と多彩な活動を行うことによって、神戸のまちへの郷土愛の基盤を育成しました。主体的な活動により、リーダーシップの基盤を育成しました。異年齢交流の機会になり、青少年の生きる力を伸ばすことを実現しました。家庭ではできない経験を届け、青少年の経験値を増大させました。

	事業実施団体	①事業名 ②事業目的・内容 ③事業成果
19	一般社団法人丹波青年会議所 (丹波市)	①7月事業例会 ②地引網、野外炒飯、ウォークラリー、1日の振り返り ③小学生の頃の体験活動などの経験は、長期間経過しても、成長に良い影響を与えるので、今後の成長に期待したい。
20	特定非営利活動法人ほっとネット373 (佐用郡佐用町)	①佐用アサギマダラ保護事業 ②佐用高校、佐用小学校、ほっとネット373で事業企画をし、フジバカマ、アサギマダラについて生育について学ぶ ③フジバカマ、アサギマダラの生態について育てる喜び、社会貢献に寄与でき、ふれあいの場をつくることができました。
21	Mothersproject (神戸市)	①食とアートと人のつながり～古着布に思いっきり描こう・塗ろう！～ ②古布を集め、縫い合わせた大きな布キャンバスに塗料でおもいっきり絵を描く、色を塗る。無添加、無減農薬野菜を使ったスープを提供し、食の大切さに触れる時間を作りました。 ③日頃の生活では出来ない規模のダイナミックな色遊びをすることで、色の表現の仕方や混ぜ合わせ方など、創意工夫を楽しみ、幼児・児童の感性を育む一助となりました。
22	特定非営利活動法人 にしのみや次世代育成支援協会 (NO BARS) (西宮市)	①船坂ファームを楽しもう！ ②4月～9月まで月に一度、畑での一連の作業と野外炊事を行った。 ③日常では体験できないことを経験できる機会となり、子どもたちが表情豊かに生き生きとしている姿が見られた。
24	MUSIC ZOO (加古郡)	①自然と文化芸術に触れ子どもの笑顔が生まれるものづくり体験 ②普段や学校などでは体験できないプロのアーティスト・職人の講師による、アート・クラフト・ものづくりワークショップを開催。 ③子ども達に文化・芸術に触れてもらい、青空の下、気持ちのいい空気を感じながら、自然・アートから多くを学んで経験してもらえる時間となった。
25	わかば食堂 (芦屋市)	①青少年の社会参加、リーダー育成、世代間・地域間交流 ②芦屋市南地区で開催される自治会連合主催の夏まつりに、運営企画段階から参加。運営スタッフの補助はあるものの、各グループが最前線のスタッフとなり活動していただきました。 ③どうすれば来場者が混乱することなくイベントや企画が終わることができるか？トラブルが発生するとしたらどんなことが起こるか？を事前に予想し、その解決方法も一緒に考え、実践することができたと思います。